

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃ ～ 125℃	保存温度範囲	-10℃ ～ 50℃（梱包状態）	
	電 圧	AC/DC 40 V	使用・保存湿度範囲	相対湿度90%以下（結露しないこと）	
	電 流	0.4 A	適合FPC	t=0.3±0.05mm、接触部:金めっき 125℃対応FPC	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的 性能	接触抵抗	1 mA（DC 又は 1000 Hz）で測定する。	50 mΩ以下 ※ FPC 導体抵抗を含む。（L=8mm）	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	500 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を 1 分間印加する。	絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的 性能	繰り返し動作	20 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3 軸方向各 10サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 50 mΩ以下	○	—
	衝撃	加速度 981 m/s ² , 持続時間 6 ms, 正弦半波 3軸両方向各 3 回試験する。	③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	F P C 保持力	適合FPCで測定する。（コネクタ、FPC共に 初期。FPC端末厚t=0.3mm）	挿入方向 0.4× n N以上（n：芯数） (注1)	○	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55→+15→+35→+125→+15→+35℃ 時間 30→ 2～3 → 30→ 2～3 分 を 1000 サイクル試験する。	① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 50 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 60±2℃, 湿度 90～95 %中に 1000時間放置する。		○	—
	温湿度サイクルの 耐湿性	温度 -10～+65℃, 湿度 90～96 %中に 10 サイクル(240 時間)放置する。	① 接触抵抗: 50 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1 MΩ以上(高湿時) ③ 絶縁抵抗: 50 MΩ以上(乾燥時) ④ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐熱性	温度 125±2℃中 1000 時間放置する。	① 接触抵抗: 50 mΩ以下	○	—
	耐寒性	温度 -55±3℃中 1000 時間放置する。	② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	二酸化硫黄 [JIS C 60068-2-42]	温度 40±2℃、相対湿度 80±5% 濃度 25±5ppmに 96 時間放置する。	接触抵抗: 50 mΩ以下	○	—
	はんだ耐熱性	1)リフローの場合 MAX 250℃ (2回迄可) 230℃以上 60秒以内 ﾌﾟﾚｰﾄ 150～200℃ 90～120秒 2)手はんだの場合 400±10℃ 5±1秒間	外観の変形及び端子などに著しい ガタがないこと。	○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245±3℃, 浸せき時間 3±0.3 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考 試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用して いる。 (注1) FPCに垂直方向の荷重が加わる場合は、FPCを固定してご使用願いま す。FPCの仕様により上記の値が変わる場合があります。			承認	KN. SHIBUYA	20210519
			検 図	HH. MURAKAMI	20210519
			設 計	RT. IKEDA	20210519
			製 図	RT. IKEDA	20210519
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-395622-05-00		
HRS	製品規格表		製品名	FH75M-**S-0.4SH(05)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL580	△ 1/1